

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	地域住民の方々との交流をより日常的に実施し、地域に根ざしたグループホームにし、地域の方々気軽に足を運んでいただけるようにまずはきっかけをつくっていく必要がある。	地域に出向き、交流を増やしていく。まずは、日常的に自分たちから地域の住民の皆様と関わりを持つことで、地域の住民の方々のグループホームに対する理解をより頂けるような活動をしていく。	天気の良い日は毎日、地域への外出や散歩、グループホーム向かいの畑を活用した活動の実施、グループホーム庭先などでの屋外活動を実施し、地域の皆様との関わりや交流を深める。	6ヶ月
2				グループホーム主体となった行事へ地域住民を招き交流を深める。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。